はくろ（白鷺）の散歩Ⅷ　～校長室の窓から～　令和８年度　No.１２

令和８年 10 月 18 日

校長　松本　靖史

【前期生　学習成果発表会（弁論大会）】

令和８年 10 月 15 日（木）から翠星祭文化部門の全日準備が始まりましたが、15 日の９時 50 分からは文化部門の先駆けとして前期生の学習成果発表会を行いました。

まず１・２年生の弁論大会を行い、クラスから選ばれた９名の生徒が登壇し「これからの社会に必要なこと」を共通テーマに熱弁をふるいました。登壇した生徒たちのテーマは以下のとおりです。



	学年	テーマ
１	１年生	自由な教育と発信力について
２	１年生	思考力について
３	２年生	自分自身を幸せにすること
４	１年生	失敗したり壁にぶつかったときに対応する「しなやかな心」
５	２年生	知ろうとすること
６	１年生	小説を読むこと
７	１年生	防災・減災への新しい技術
８	２年生	「普通」について
９	２年生	マイクロアグレッション

生徒の弁論が終わったあと、国語の教員でもある副校長が講評を行いました。この会は、弁論の技術を身に付けるためだけに続けているわけではなく、一人ひとりが思いを誰かに伝えようとすること、それを聞いて何かを思うことが本質で、それを忘れないで欲しいと講評しました。

【前期生　学習成果発表会（理科自由研究）】

弁論大会に引き続き、理科の自由研究の発表です。５名の生徒が自分の研究内容を発表しました。発表した内容は次の通りです。



	学年	研究テーマ
１	１年生	１枚の羽から持ち主を探せ！
２	１年生	日光を用いた水温上昇実験～カップラーメンを食べるために～
３	２年生	恐怖の平塚駅　絶叫鳥は一体何なのか
４	２年生	バッタはなぜ広葉樹林にいないのか
５	３年生	チョウの大きさと跳ぶ力の関係性

どの発表も興味深く拝聴しました。１つ目の発表で取り上げた羽はハシブトガラスの羽だったそうです。２つ目の発表の実験では、水温は 60 度まで上昇し、カップラーメンを食べられたようでした。失敗したことも、うまく発表に取り込んだものもあり、全体的に充実した発表でした。

【第 15 回翠星祭文化部門開祭式】

令和８年 10 月 17 日（土）と 18 日（日）に本校の文化祭である第 15 回翠星祭文化部門が開催されました。今年度の文化部門のスローガンは、ラテン語で「星」という意味の言葉「STELLA」です。生徒に聞いたところ、個性を持った仲間たちが協力し、夜空の「星」のように１つの成功を創り上げる思いでこれを選んだそうです。

本校の翠星祭文化部門は、前期課程が学年別発表、学習成果展示、後期課程が学年横断的に A～D の４つのブロックに分かれ、催事・食販などの企画に取り組みます。また部活動や委員会の展示、PTA の物品販売などもあります。

毎年翠星祭文化部門は、全校生徒が集まる開祭式で幕を開けます。

開祭式は、実行委員長あいさつ、ブロック長が作成した動画・４人のブロック長登場、各企画紹介の「15 秒 PR」、ルールの説明、そしてカウントダウンへとつづきます。

